



第10回イブニングコロキウム

EIIRISと学内研究室等の異分野融合研究の芽を育てるフリーディスカッションの場です。皆様のお越しをお待ちしております。

- 【日時】** 平成25年11月13日(水)
17:30-18:30
- 【場所】** EIIRIS 1階 エントランスホール
- 【講師】** 平石 明 先生
(環境・生命工学系 教授)



【演題】

いま生き物は何を語るか
～地球環境、生命、技術の接点の陽と陰～

17年前、私が初めて豊橋に来た頃には九州では普通に見られる南洋系のツマグロヒョウモンが時折しか見られなかった。しかし今では、初夏から秋にかけて晴れた日には毎日のように飛ぶ姿を見ることが出来る。IPCCの報告を待たずとも生き物は地球温暖化の真実を語っているように見える。これには、人類の一大発明である工業的窒素固定技術の行使も関わっているらしい。ここでは地球環境、生命、技術の関係について窒素循環を取り上げながら紹介したい。

【会費】 100円

担当: 中鉢 淳 (内線6901)

